

# チャペル週報

No. 8

2017.5.29 ~ 6.2

五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、突然、激しい風が吹いてくるような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。

(使徒言行録 2 章 1-2 節)



原田の森 ブランチ・メモリアル・チャペル (現 神戸文学館)

関西学院宗教センター

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

5月29日(月) 神 トーンチャイム隊による音楽礼拝  
経 山本俊正(商学部宗教主事)  
人 小西砂千夫(人間福祉学部教授)  
理 Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)  
聖和 聖書物語「すぎこしの夜・紅海をわたる」

---

5月30日(火) 神 私にとっての神⑧ David Wider(神学部教授)  
文 上ヶ原ハビタット(GV)  
社 音楽チャペル ハンドベル・クワイア  
法 音楽チャペル 聖歌隊  
経 昇天日を覚えて 舟木 讓(宗教主事)  
商 Ruth M. Grubel(社会学部教授・宣教師)  
国 大石太郎(国際学部准教授)  
理 音楽チャペル グリークラブ  
総 永嶋里香(総合政策学部2年)  
教 梶原直美(宗教主事)

---

5月31日(水) 神 私にとっての神⑨ 土井健司(神学部教授)  
社 人権を考えるチャペル「知ること、つながること、出会うこと」  
山野仁美(NPO法人寝屋川市民たすけあいの会スタッフ)  
法 林美恩(日本キリスト教団宣教師)  
経 ペンテコステを覚えて 舟木 讓(宗教主事)  
商 宗教総部活動報告  
人 嶺重淑(宗教主事)  
国 ペンテコステをおぼえて 平林孝裕(宗教主事)  
理 前川裕(宗教主事)  
総 Piu Joyous Jazz  
教 上中修(教育学部准教授)

---

6月1日(木) 神 説教学演習A 安田典子(神学研究科M2)  
文 音楽チャペル バロックアンサンブル  
社 「大学」って何だろう?③ Vivian Bussinguer-Khavari(社会学部准教授)  
法 山下二郎(学生活動支援機構事務部次長)  
商 橋本祐樹(神学部助教)  
国 Chapel in English In Sook Lee  
(Professor, New York Theological Seminary)  
総 白川俊介(総合政策学部専任講師)  
聖和 安田美穂子(讚美歌歌手)

---

6月2日(金) 院 田淵結(院長)  
神 ハンドベルクワイアによる音楽礼拝  
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)  
経 教会暦と音楽 舟木 讓(宗教主事)  
人 木原桂二(北山バプテスト教会牧師)  
理 前川裕(宗教主事)

---

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
6月2日(金) ペンテコステ(6/4)を迎えるにあたって 加納和寛(神学部准教授)

---

# Pentecost (五旬節の日), the Inspirational Foundation of and Constant Inspiration for the Church.

Christian Morimoto Hermansen

What inspires you?

Can you find the spirit in inspiration? *Inspirare* is Latin. It translates as “breathe into”: In the first book of the Old Testament, Genesis chapter 2 verse 7, we find, “And the Lord God formed man of the dust of the ground, and **breathed into** his nostrils the breath of life; and man became a living soul.” No breath, means no life. So, *inspiration* is the difference between death and life.

“When the day of Pentecost came, all the believers were gathered together in one place. Suddenly there was a noise from the sky which sounded like a strong wind blowing, and it filled the whole house where they were sitting. Then they saw what looked like tongues of fire which spread out and touched each person there. They were all filled with the Holy Spirit and began to talk in other languages, as the Spirit enabled them to speak.” (Acts 2 : 2-4, Good News Translation, 1992)

In this story from Acts (使徒言行録), the followers of Jesus were gathered together, probably to celebrate the Jewish feast of Pentecost. It had been 50 days since Jesus' death. Some claimed to have seen him, but their spirits were low. They would rather not be seen. But before he died, Jesus had told them 「わたしが父のみもとからあなたがたに遣わそうとしている助け主、すなわち、父のみもとから来る真理の御霊が下る時、それはわたしについて証しをするであろう。」 (ヨハネ 15 : 26 口語訳) . A newer Japanese translation has 弁護者 instead of 助け主. Both are correct translations for the original Greek word *παράκλητος* (par-ak'-lay-tos) which means *advocate* or *helper*. In English Bibles, the word has been translated as *Comforter* or *Helper*. The Holy Spirit the disciples experience on Pentecost, helped them to get on with the work Jesus had given them … to go into the world and teach what Jesus had taught them. They had lived in fear of what others would say or do to them, if they talked about Jesus and his message – “So this is my law for you: Have love for one another. 「互いに愛し合いなさい。これが私の命令である。」 (ヨハネ15 : 17) . The Holy Spirit comforted them, inspired them, and helped them to talk about these things. Thanks to the Holy Spirit, they dared to tell the message to people from many parts of the world in the languages they could understand. That is the power of the Spirit.

(法学部教授・宣教師)

## ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5～6月には関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 5月29日(月) 関西学院交響楽団 弦楽アンサンブル
  - 5月31日(水) 関西学院ゴスペルクワイア Power of Voice
  - 6月5日(月) 関西学院ハンドベルクワイア
  - 6月7日(水) 関西学院大学応援団総部 吹奏楽部
- いずれも12時50分～13時20分  
ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)  
主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

- 2017年6月主題:「ペンテコステを覚えて」
- 6月1日(木) Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
  - 6月8日(木) 舟木 讓 (宗教総主事)
  - 6月15日(木) 舟木 讓 (宗教総主事)
  - 6月22日(木) 嶺重 淑 (大学宗教主事)
  - 6月29日(木) 大宮 有博 (法学部宗教主事)

## ●オルガン音楽の泉 2017 Spring semester

パイプオルガンの響きに想うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

- 第18回 6月1日(木) 渡邊 清人 (Organist at First United Methodist Church in Wichita Falls, Texas USA)  
渡邊知江美 (Organist at Floral Heights United Methodist Church in Wichita Falls, Texas USA)
  - 第19回 6月28日(水) 伊藤 純子 (神戸国際大学オルガニスト)
  - 第20回 7月7日(金) 坂倉 朗子 (本学オルガン講師)
- いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]  
ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)  
主 催:宗教センター

## ●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

- 第2回 6月29日(木) 18:30～20:00
  - 第3回 10月19日(木) 18:30～20:00
  - 第4回 1月11日(木) 18:30～20:00
- ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)  
協 力:関西学院宗教活動委員会

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

## ●盲導犬育成のためご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。